

ふるさとの文化財探訪

玖珠川通舟 (前編)

文化財調査員 音成 葉子



(関河岸蔵所跡) 両郡の千石蔵や役所詰所が並びその間を船着場への石畳があった。

1788(享保18)年に長崎地域の窮状を救う目的で日田・玖珠郡の幕府領から五千石の年貢を送るようになったのが始まりとされる長崎廻米にまつわる話です。当初は両郡より中津に設置された蔵まで駄送され、中津湊から長崎へ船運されていきましたが、5年後、その廻米量が一萬石に増大。これを契機に、中津湊から関河岸(現・日田市夜明の発電所付近)へと替り、筑後川水運の利用に転換されました。1810(文化7)年限町の掛屋森氏が日田川通舟を願ひ出たが、川を(持たない豆田町の反対で実現しなかった。1825(文政8)年、小ヶ瀬井路の完成。川を持たない豆田町にも井路が通り通舟が可能となります。続いて日田の豪商らが中心となり河岸開設や川筋の開鑿を行い、

日田には中城河岸(港町)と竹田河岸(隈町)ができました。中城河岸には日田郡の年貢米が集められて中城川から積下し、竹田河岸には玖珠郡からの年貢米が集積され隈川から積下し関河岸まで運ばれました。こうして日田川通舟が実現します。玖珠郡にとってこの通舟が玖珠川通舟開発への希望の誘因となります。当時この竹田河岸までは駄送で運んでいました。それも川沿いを通る現在の国道210号線は当時ありません、幾つもの峠や難所のある山道です。また運送時期は旧暦の10月〜12月と霜雪解けがあり山坂道を一層悪化させ難儀であったと思われます。日田川通舟開始より遅れること6年、1831(天保2)年に日田代官所へ出された玖珠川通舟開発最初の「願上書」には次のように書かれておりました。関河岸迄近村は十里内外、遠村は十四、五里余も相隔たり、山坂極難所越にて中継所相仕立候ても御米五斗入一俵一駄の内歩行持ちに分け、往返二、三日も相懸り、まかり帰り候ても一兩日も牛馬を休ませ候故抄り不申(以下略)このように1回につき5斗俵1俵を運ぶのに数日もかかるという非常に効率の悪い運搬であったことが伺えます。玖珠郡32ヶ村に割り当てられた廻米量は八千二百石あまりで、これを長崎のほか、江戸や大坂にも送っていました。江戸・大坂へは小浦(日出町)から船運。つまり、小浦へも駄送していた年貢米。どれだけ大変なことだったのだろうと思います。ところが玖珠川通船開発には多くの問題がありました。さてこの後どうなっていくのでしょうか。

後編に続く。

幸せになろうね

人権

心の扉

No.318

バレンタインデーの由来

2月14日はバレンタインデー。一般に愛する人に気持ちを伝える日として知られていますが、バレンタインデーの由来はご存知でしょうか?

諸説ありますが、一説には司祭のヴァレンティヌスの話がもとになっているというものがあります。彼が生きたとされる3世紀後半頃、ローマ帝国皇帝は戦争をする際に、「愛する家族や恋人などが故郷にいると若い兵士の士気が下がる」として結婚を禁止していたそうです。

しかし、ヴァレンティヌスは若い兵士の結婚式を

内緒でとり行っていました。それを理由として処刑されたのが2月14日。人々は彼の勇敢な行いを讃え、この日をバレンタインデーと呼び、お祈りをするようになったのだと言われています。

この話を聞いた私は、衝撃を受けました。なぜなら、今まで単なるおめでたい日の一つだと思っていたバレンタインデーは、ヴァレンティヌスの処刑された日だったのですから。

結婚の自由という人権を奪われていたヴァレンティヌスの時代、彼は自らの行動によって人々の結婚の自由を守ろうとしました。もしかすると私たちが当たり前のように享受している権利の数々は、誰かが勝ち取ってくれた結果かもしれないのです。

そして同時に、「知る」ということの重要性についても考えさせられました。現代においても様々な人権課題がありますが、その解決のための第一歩はやはり「正しく知る」ことから始まっていくのだと思います。

一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指して、私も自分ができることから始めていきたいと思っています。

健康福祉課

実用書にも賞がある～『料理レシピ本大賞inJAPAN』～

皆さんは「本の賞」と言われて思いつくものは何ですか？「芥川賞」や「直木賞」、「山本周五郎賞」など由緒ある文芸賞でしょうか？それもそのはずで、国内の書籍に関する賞のほとんどが「文芸書」で、「実用書」に関する賞が数少ないのです。そこで今回はまだあまり知られていないこの賞をご紹介します。『料理レシピ本大賞 in JAPAN』この賞は全国の書店員さんが、実用書の中でも得に人気のあるレシピ本の魅力をアピールしようと、2014年に創設しました。【料理部門】と【お菓子部門】の2部門があり、「おいしくて手順がわかりやすく、再現可能な内容か」「料理をすることが楽しくなる、または何度でも作りたくなる内容か」などの基準で選ばれています。小説を選ぶときに、直木賞や本屋大賞をヒントに選ぶ方はたくさんいらっしゃいますが、お料理に迷ったときに頼れるレシピ本の賞があることはご存じない方も多かったのでは。図書館にも2022年の受賞本をいれていますので、興味を湧いた方はぜひ参考してみてください。

【入賞】『10年かかって地味ごはん。』／和田明日香／主婦の友社
 【入賞】『宇宙一ずばろ絶品めし』／だれウマ／KADOKAWA など

【料理レシピ本大賞 in japan2022】

★料理部門＜大賞＞

『リュウジ式 至高のレシピ』
 ／リュウジ／ライツ社

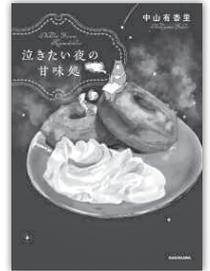
○料理研究家の著者が自炊生活の集大成を本にしました。どれも真似したくなる至高のレシピです。



★料理レシピ本大賞＜コミック賞＞

『泣きたい夜の甘味処』
 ／中山有香里／KADOKAWA

○とある町にある一軒の甘味処。提供するの温かいお茶と、甘いもの一品だけ。今夜も疲れて泣きたい人がこの店に迷い込みます。



お知らせ

毎月第2土曜日はおはなし会 10時30分～11時

※2月は祝日と重なったため、第3土曜日の2月18日に変更しています。



▲おはなし会で読んだ本



▲1月おはなし会の様子

2月のおはなし会のボランティアグループは「スター」の皆さん。3月は「ぶちトマト」の皆さんです。(3月11日予定)



★感染症対策（換気・マスク着用・手指消毒・アクリル板設置等）をしています。楽しいひとときを一緒に過ごしませんか。お待ちしております！

新刊・新着図書案内

～梅の花が咲き始め、福寿草が顔を出す2月。春がそこまできています✿～

●児童図書・コミック

きみのことがだいすき
 ゆきのげきじょう
 こんにちはあかぎつね!
 魔女のなみだのクッキー
 ハワイのひみつ 学研まんがでよくわかるシリーズ特別編
 テマパークのサバイバル
 こどもバイアス事典
 日々臆測

●一般図書

根深汁 居酒屋お夏春夏秋冬⑥ (文庫)
 民宿ひなた屋 (文庫)
 鱈鱈回廊 (文庫)
 教誨
 地図と拳
 光のところにいてね
 踏切の幽霊
 道
 うさぎ玉ほろほろ
 夏日狂想
 フロコグマイル・ティアーズ
 しろがねの葉
 風の値段
 鎌倉残影

いぬいさえこ
 荒井良二
 エリック・カール
 草野あきこ
 ポドアルチング
 犬飼佳吾
 ヨシタケ シンスケ

岡本さとる
 山本甲士
 宇佐美まこと 他
 袖月裕子
 小川哲
 一穂ミチ
 高野和明
 白石一文
 西條奈加
 窪美澄
 栗井脩介
 千早茜
 堂場瞬一
 朝井まかて 他

合本村上春樹
 この父ありて
 おいしいアンソロジーお弁当
 晴れても雪でも
 親は選べないが人生は選べる
 ゲッターズ飯田の365日の運氣が上がる話
 日本史を暴く
 日本のおいしい酒旅
 警視庁公安部外事課
 職場のハラスメント相談の手引き
 映画を早送りして観る人たち
 自分でずらすらできる確定申告の書き方
 勇者たちの中学受験
 血糖値を下げる特効ワザ&最強食事術
 腎機能自分で守り強化する最新ケア
 10秒でつらい痛みが消えた!腰痛これだけ体操
 日本の古寺
 食材3つで簡単ごちそう小鍋
 金曜日のほろよい1000円ふたりメシ
 老境との向き合い方
 アウトドア秋冬キャンプSTART
 この1本!
 アントニオ猪木闘魂の遺伝子
 読むだけでおもしろいくらい脳に残るイメージ英文法

マガジンハウス
 梯久美子
 阿川佐和子
 北大路公子
 高橋和巳
 ゲッターズ飯田
 磯田道史
 朝日新聞出版
 勝丸円寛
 稲田豊史
 渡辺義則
 おおたとしまさ
 松平浩
 海野聡、佐藤有希子
 ワタナベマキ
 おづまりこ
 甲野善紀
 BOOK
 馬場康夫
 門馬忠雄
 松田貴盛

新型コロナウイルス感染拡大防止のため掲載している行事・相談会などが延期または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

町からのお知らせ

第18回大分県障がい者スポーツ大会参加者募集

- 競技種目・開催日・会場
【アーチェリー】 4月2日(日)／会場 別府市実相寺アーチェリー場
- 卓球・サウンドテーブルテニス
5月13日(土)／会場 大分県身体障害者福祉センター
- ボッチャ
5月14日(日)／会場 大分県身体障害者福祉センター
- 陸上競技・フライングディスク
5月20日(土)／会場 大分スポーツ公園
- ボウリング
5月27日(土)／会場 タワーボウル植田店
- 水泳
5月21日(日)／会場 大分市営温水プール
- 申込期限 3月15日(水)
- 申込・お問い合わせ
健康福祉課 (☎76・3821)

第34回豊の国ねりんピック「美術展」作品募集

高齢者が創作した絵画、彫刻・彫塑、工芸、書、写真の作品を募集します。

この美術展は、ねりんピックえひめ2023美術展に出品する大分県代表作品の選考会を兼ねています。

- 募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真
- 出品資格 大分県内に在住する60歳以上(昭和39年4月1日以前に生まれた方)のアマチュアの方
- 募集期間
2月1日(水)～3月10日(金)
- 開催期間
5月16日(火)～5月21日(日)
- 申込・お問い合わせ
健康福祉課 (☎76・3821)

九重町骨髄移植ドナー等 支援事業助成金

骨髄等の提供を行った人、またはその人を雇用している事業所を支援することにより、個人の経済的負担の軽減と企業の取り組みの促進を図り、骨髄等の移植の推進を図るものです。

- 対象 次の全てに該当する者
・(公財) 日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業で、骨髄・末梢血幹細胞の提供を完了し、これを証明する書類の交付を受けた者

・骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者(以下「ドナー」という。)または、そのドナーを雇用する事業所

・骨髄等の提供日及び助成金申請時点において、本町に住民票を有する者

・町税を完納している者

※ただし、他の制度による助成金等の交付を受けた者、ドナー休暇制度を設けている事業所に属する者、国及び地方公共団体並びに独立(地方)行政法人等を除く。(詳細はお問い合わせください。)

- その他 助成内容・申請期限等についてはお問い合わせ先までご連絡ください。
- お問い合わせ 保健福祉センター (☎76・3838)

献血にご協力をお願いします!

- と き 3月28日(火)
午前10時～正午
午後1時30分～4時
- ところ 九重町役場 玄関フロア
- お問い合わせ 保健福祉センター (☎76・3838)



イベントの減少により、血液が不足しています。皆さんのご協力をお願いします!



事前予約はこちら

各種相談 (相談無料)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

- と き 月曜日～金曜日(祝日、振替休日、年末年始の休日を除く)
午前8時30分～正午
午後1時～午後5時15分
- ところ 大分県庁 別館5階

- お問い合わせ 交通事故相談所 (県生活環境部生活環境企画課内) (☎097・506・2166)
- 【巡回相談(予約制)】
- と き 3月14日(火)
午前10時30分～午後3時
- ところ 県西部振興局 (日田市)

- お問い合わせ 大分県西部振興局 (☎0973・232200)



行政書士会日田支部無料相談会

- と き 3月2日(木)
午後1時～午後3時
- ところ 九重文化センター小会議室
- 内容 相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等

■お問い合わせ
大分県行政書士会日田支部
(☎090・8289・4664)

遺言等無料公証相談

- とき 平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時
- ところ 日田公証役場(日田市)
- 内容 ①遺言のほか、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談 ②会社定款や契約書類の認証等に関する相談 ③相続問題に関する相談
- その他 電話で事前受付が必要
- お問い合わせ 日田公証役場
(☎0973・24・6751)

お知らせ

ハンセン病元患者の御家族に補償金を支給しています

「ハンセン病元患者家族に対する補償金の支給等に関する法律」に基づき、対象となるハンセン病元患者の御家族の皆様は、国から補償金が支給されます。
補償金の請求書の提出や請求に関する御相談については、【厚生労働省補償金担当窓口】にご連絡ください。詳しい補償金制度については、厚生労働省または大分県のホームページで

ご確認ください。

【厚生労働省 補償金担当窓口】
電話番号
☎03・3595・2262

メールアドレス
hoshoukin@mhlw.go.jp

■受付時間 月曜日から金曜日(土日祝日、年末年始を除く)
午前10時～午後4時

■お問い合わせ
大分県健康づくり支援課(☎097・506・2665)



▲大分県HP

珍珠食品衛生相談所予約受付システム利用開始

令和5年1月より珍珠食品衛生相談所のオンライン予約受付を開始しました。来所時間の予約が可能で、待ち時間が短くなり、相談対応がスムーズになります。珍珠食品衛生相談所ホームページより簡単に予約できますので是非ご利用ください。

■お問い合わせ

大分県西部保健所(☎0973・23・3133)



▲大分県HP

大分県議会議員選挙 立候補予定者事前説明会

■とき 3月8日(水)午後2時～

■ところ 大分県珍珠総合庁舎 3階大会議室

■お問い合わせ

大分県西部振興局総務部
(☎0973・23・2200)

試験・講習会

点訳・音訳ボランティア養成講習会

■実施主体 社会福祉法人大分県盲人協会、大分県点字図書館
■応募条件 ①原則として講習会を毎回受講できる方 ②パソコンをお持ちで簡単な操作のできる方 ③講習会終了後はボランティアとして継続して点字図書館における点字図書・録音図書等の製作等に協力できる方

【点訳ボランティア養成講習会】

■とき 毎週金曜日の午前10時～正午

■募集人員 16人程度

■その他 講習会の後半にはパソコンによる点訳の実習を行う

【音訳ボランティア養成講習会】

■とき 毎週火曜日の午前10時～正午

■募集人員 16人程度

■その他 講習会ではパソコンを使用したデジタル録音を行う

【共通項目】

■期間 令和5年4月～令和6年3月の1年間(延40回程度)

■受講料 無料

■応募期限 3月7日(火)必着

■その他 応募者多数の場合は抽選

■お問い合わせ

社会福祉法人大分県盲人協会
大分県点字図書館
(☎097・538・0399)

訓練コース説明会参加者募集

再就職を目指す、求職者のみなさん。職業訓練施設を見学して、あなたにぴったりの訓練コースを見つけてみませんか。

■とき 3月14日(火)、22日(水) 午後1時30分～午後4時30分

■ところ ポリテクセンター大分

■申込・お問い合わせ ポリテクセンター大分
(☎097・529・8615)

大分いのちの電話 第40期電話相談員養成講座、第18回カウシニング公開講座 受講生募集

■講座 第40期電話相談員養成講座、第18回カウシニング公開講座

■日程

【前期】4月4日(火)～8月1日(火)

【後期】8月8日(火)～11月21日(火)

■スパービジョン 令和5年12月～令和6年3月

■会場 コンパルホール(大分市)

■受講料 前期・15,000円 後期・10,000円

■申込期限 3月31日(金)

■申込・お問い合わせ 大分いのちの電話事務局
(☎097・537・2488)



「凧」は春の季語。早春の広い空の下の凧揚げはするのを見るもの気持ちよい。
切れた凧に夢を乗せるという表現が一句を明るくしました。子どもたちの笑い声が聞こえてきます。

切れ凧や児らの夢乗せ舞い上がる 内田トシ子

今月の推薦句

象よりも栗鼠になりたし涅槃の図 豊 國

涅槃図は春の起語で釈迦の入滅(死)の情景を描いたもの。象や虎、水牛など三十九種四十八頭(匹)が描かれている。賢い栗鼠になりたいねという家族の会話が聞こえます。

夜廻りや読み聞かせいる桃太郎 佐藤 律子

夜廻りは冬の季語で火の用心を意味する。中七で子どもに読み聞かせをせがまれている様子を詠みましたが、時代の遷り変わりも感じさせる一句です。

節分やお面忘れて鬼帰宅 高倉 直人

節分は、節の変わり目のこと。現在では前日が重要視されてきた。豆まきで鬼役がお面を忘れて帰ってきたという様子を捉え句を愉しみました。

(選者・評) 明けて早々一月は数十年ぶりの厳寒を味わいましたが、もうこれからは春を待つ日々ですね。巻頭句、推薦三句、いずれも春を待つ家族の会話が聞こえてくるような句です。もう一踏ん張り、寒さに負けず頑張りましょう。(こりりゆうしゅう)

読者俳句

佳作 二十席

福寿草先に逝くなど夫の言ふ

松納体重計にそつと乗り

初日記病は少し癒えと書く

二人ぽつち覗きくるるや初目白

あせらずに登る句の坂福寿草

ともかくも一病息災大根煮る

早梅の一輪曇りながらす硝子かな

戦争もスイツチひとつ暖房も

寒見舞師も教え子も老いにけり

湯豆腐に湯加減どうかと問う夕餉

水仙の花芽に力もらいけり

朝日影カケスの声で雪も落ち

涅槃西風友はくじゅうの空をゆく

せせらぎの小川に初春覗きおり

梅蕾花咲かせんや明日こそ

またひとつ手の出る津久見みかんな

松の内友見送りし永遠の旅

野の草は口ゼットとなり冬を耐え

節分や歳の数ほど豆をまく

杉木立透かして冬の十三夜

八千子

末子

千ズ子

香澄

干城

泉溪

桐友

重吉

ヨウ子

則子

純子

一主

恵子

左世美

春蘭

勝子

好美

次江

良子

文子

三月号の締め切りは二月二十二日(水)です。



『令和四年の火災・救急件数』

☎ 玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

令和4年中に九重町内で発生した火災件数は14件で、前年と比較すると2件の増加となっています。

林野火災は、3~6月で多く発生しています。これから春先にかけて空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるため、気象状況を確認し、火の取扱いには十分注意してください。

《火災種別毎の出動件数》

- ・建物火災 6件
- ・林野火災 6件
- ・車両火災 0件
- ・その他火災 2件

九重町内の救急出動件数は514件で451人を搬送しています。前年と比較すると68件増加し、搬送人員も44人増加しています。

一日の平均出動件数は約1.4件となります。

《救急種別毎の出動件数》

- ・急病 307件
- ・一般負傷 132件
- ・交通事故 32件
- ・転院搬送 18件
- ・その他 5件

※火災・救急件数については速報値になります。



すくすくここのえっ子



3歳 やました はるみち 山下 春道 さん
3歳 やました はるみち 山下 花道 さん
(保護者：山下 竜太郎)



3歳 かい ふうか 甲斐 風花 さん
(保護者：甲斐 雅道)

町の面積 / 271.37km²
町の木 / くぬぎ
花 / ミヤマキリシマ
鳥 / カッコウ

1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 企画調整課 (☎ 76-3807)



▲応募フォーム ▲九重町HP

弔慰 (敬称略) お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
あない かずお 穴井 一夫	91	上 旦
いのうえ ミツノ 井上 ミツノ	94	北恵良一
うさき みちこ 宇佐 美智子	83	南 区
うの やすこ 宇野 安子	90	旭
おがさわら かずこ 小笠原 和子	85	相 狭 間
かい じゅんこ 甲斐 順子	82	北 方 下
きよたけ としのり 清竹 俊典	83	川 西 二
ごとう きよあき 後藤 清昭	70	恵良団地
たかくら まさとみ 高倉 正富	93	中 巢
ときまつ しんいち 時松 新一	66	奥 郷
まつぎ たま子 松木 タマ子	94	川 下 北
りきたけ いさお 力武 勇雄	80	陣の内下
のがみ ツヤ子 野上 ツヤ子	88	重 原

出生 おめでとございます (敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
いみやま ゆうと 諫山 佑澄	男	たくろう 拓 郎	富 来 口
いのうえ りつき 井上 律希	男	ひろのり 広 範	引 治 二

編集後記

2月5日OAB大分ふるさとCM大賞の予選があり、奇跡的に?決勝進出を果たしました。
撮影を受け入れていただき、準備してくださった皆さんご協力ありがとうございました。
決勝は、3月1日の18時30分から放送される予定ですのでぜひご覧いただければと思います!



T.E

人の動き

1月1日～1月末日届出分

人口と世帯

人口	8,705人 (-24)
男	4,198人 (-8)
女	4,507人 (-16)
世帯	3,873 (-11)

() は前月からの増減

交通安全 2023.1月末

町内地区別事故発生状況

地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者		
東飯田			4	4
野上			5	5
飯田			17	17
南山田	1	1	15	16
計	0	1	41	42

2月・3月の休日当番医

● 病院

月	日	医院名	住所	電話番号
2月	19日	友成(塚脇)医院	塚脇	72-0330
	23日	小中病院	塚脇	72-2167
	26日	高田病院	春日町	72-2135
3月	5日	荒木医院	森	72-2466
	12日	矢原医院	野上	77-6121
	19日	北山田クリニック	北山田	73-2030
	21日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
	26日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127

● 歯科医

月	日	医院名	市町	電話番号
2月	19日	せさき歯科医院	日田市	0973-23-6481
	23日	相良歯科医院	玖珠町	72-0214
	26日	ごとう歯科医院	日田市	0973-22-0002
3月	5日	おの歯科クリニック	日田市	0973-22-6118
	12日	玉井歯科医院	恵良	76-2018
	19日	合原歯科医院	日田市	0973-22-5305
	21日	石井歯科医院	日田市	0973-24-6886
	26日	よしまさ歯科	日田市	0973-23-8148

< 発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について >

◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

◎かかりつけ医がない場合、診療時間外の場合 受診相談センター(24時間対応) ☎ 097-506-2755

★都合で変更する場合があります。

● ここのえ健康ダイヤル ☎ 0120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談)

急な病気、心の不調、育児、介護などご相談ください



広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

広報ここのえは、UD文字を使用しています。